

編集後記

梅雨と初夏の季節になり、いよいよ盛夏を待つ季節となりました。

さて来月8月は、福井大学において産業応用部門大会が3日間の日程で開催されます。会期中は関連各位の研究成果について情報交換できる絶好の機会です。奮ってのご参加をいただきたく存じます。私も情報交換ができることは

もちろんのこと、焼鯖と日本酒がうまいこと、化石が有名であること、水が綺麗な日本海で泳げることから、ぜひとも参加したいと考えています。

最後になりましたが、ご多忙中にもかかわらず各記事をご執筆いただいた皆様と、限られた日数で編修作業を完遂していただいた関係各位には厚く御礼申し上げます。

エディタ 庭川 誠(明電舎)

◆特集号の論文募集のお知らせ◆

「ヒューマンファクターとマニファクチュアリング」特集

論文誌D(産業応用部門誌)では、平成18年11月号に「ヒューマンファクターとマニファクチュアリング」と題した特集を企画しています。

生産システムのあり方が、従来の自動化追求から、ネットワーク化・トータルシステム化へと進展を続け、そしてより社会に密着し、消費者のデザイン過程への参加やリサイクル制度などをとおしての製品のトータルライフサイクルの実現など、個々人の生活にまで直接入り込んでくるようになってきています。このような中で、生産や製品が、個々人の個性や嗜好、快適さ、安全性など、ヒューマンファクターを考慮しなければならない局面が増大しています。

そのような動向を背景に、本特集では、生産を中心に、その設計、製造、流通、などのいろいろな段階でのヒューマンファクターのかかわり方に焦点を当て、関係のあり方を考えます。対象としては以下のものが考えられますが、これに限らず多様な研究分野からの投稿をお待ちしております。奮ってご投稿下さい。

対象例

- ・顧客のヒューマンファクタ獲得に関する研究
- ・デザインにおけるヒューマンインタフェースに関する研究
- ・パーソナルデザインのモデルシステムに関する研究
- ・知識・ノウハウにフォーカスした設計品質ソリューション統合化システムの研究
- ・生産者のヒューマンファクタ獲得に関する研究
- ・人・機械協調におけるヒューマンインタフェースに関する研究
- ・ヒューマンフレンドリーな生産のモデルシステムに関する研究
- ・流通におけるヒューマンファクタの研究
- ・メンテナンス・リサイクルにおけるヒューマンファクタの研究
- ・トータル製品ライフサイクルの評価に関する研究

投稿締切：平成17年11月25日(金)

送付先：電気学会会誌編集課特修論文受付係

投稿票に「ヒューマンファクターとマニファクチュアリング」

特集論文と明記して下さい。

ゲストエディタ：姉崎 隆 松下電器産業(株)生産コア技術研究所

Tel:06-6905-4851, Fax:06-6905-4518

E-mail: anezaki.takasi@jp.panasonic.com

問合せ先：秦 清治 香川大学工学部知能機械システム工学科

Tel:087-864-2320, Fax:087-864-2460

E-mail: hata@eng.kagawa-u.ac.jp